

南木曾町駐車場整備事業経営戦略

団 体 名 : 南木曾町

事 業 名 : 駐車場整備事業

策 定 日 : 令和 3 年 2 月

計 画 期 間 : 令和 2 年度 ~ 令和 11 年度

1. 事業概要

(1) 事業形態等

法適（全部適用・一部適用） 非 適 の 区 分	非適用	事 業 開 始 年 度	昭和49年度
職 員 数		施 設 名	町営妻籠宿有料駐車場
種 類	その他	構 造	広場式
立 地	無	建設後（建替後）の経過年数	46年
駐 車 場 使 用 面 積	12,914㎡	収 容 台 数	328台
営 業 時 間	8時30分～17時00分	一時間当たりの料金 * ¹	1,050円
経 常 収 支 比 率 （又は収益的収支比率） ※ 過去3年度分を記載	H29 109.5%	H30 116.7%	R1 119.1%
稼 働 率 * ² ※ 過去3年度分を記載	H29 31.4%	H30 34.1%	R1 33.8%
民 間 活 用 の 状 況	ア 民間委託		
	① 指定管理者制度	代行制	
	ウ PPP・PFI		

$$*^1 \left(\frac{2,000\text{円(大型バス)} + 1,500\text{円(マイクロバス)} + 500\text{円(普通車)} + 200\text{円(二輪車)}}{4} \right)$$

$$*^2 \left(\frac{\text{一日平均駐車台数} \times 100}{\text{収容台数}} \right)$$

(2) 料金形態

1回当り 大型バス：2,000円 マイクロバス：1,500円 普通車：500円 二輪車：200円

(3) 現状把握・分析

当該駐車場は南木曾町の観光地である「妻籠宿」へ観光に来ていただいた方が利用できるように整備した駐車場である。

2. 経営の基本方針

「妻籠宿」への観光客の駐車場需要に対応し、安定的な駐車スペースを供給する。

3. 投資・財政計画（収支計画）

(1) 投資・財政計画（収支計画）：別紙のとおり

(2) 投資・財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

当面は大きな修繕や改修などの投資は見込まない。

② 収支計画のうち財源についての説明

駐車場使用料が収入の主であるが、使用料だけでは賅えないため、保存事業への繰出金については、一般会計からの繰入金を充てる。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

駐車場の一層の合理的・効率的な管理運営を行うため、指定管理者制度を継続し引き続き健全経営に努めていく。「妻籠宿」のPRを行い観光客の増加を図るとともに、駐車場の利用促進に努める。

(3) 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

① 今後の投資についての考え方・検討状況

投資の平準化に関する事項	修繕箇所や設備投資をすべき箇所を精査し、計画的な投資を行う。
施設等の統合・縮小・廃止に関する事項	施設の利用状況などから、総合的に判断する。
防災・安全対策に関する事項	事故などが無いようサービス向上に努める。
民間の活力の活用に関する事項 (PPP・PFIなど)	指定管理者と連携を図り、利用者が利用しやすいようサービス向上に努める。
その他	

② 今後の財源についての考え方・検討状況

料金形態に関する事項	現在の駐車場料金を改定する計画はない。
稼働率に関する事項	毎月の報告書で利用台数を把握し、妻籠宿のPRなどを行い利用台数増加に向けて取組みを行う。
繰入金に関する事項	使用料だけでは賅えないため、保存事業への繰出金については、一般会計からの繰入金を充てている。繰入金削減を目指し、「妻籠宿」のPRなど使用料収入増加につながる取組や経費節減に努める。
資産の有効活用に関する事項	
その他	

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

民間の活力の活用に関する事項 (指定管理者制度、PPP・PFIなど)	指定管理者制度（代行制）を導入している。
職員給与費に関する事項	
委託費に関する事項	指定管理者制度（代行制）を導入しており、管理業務を委託する。
その他	

4. 公営企業として実施する必要性など

事業の意義、提供するサービス自体の必要性	「妻籠宿」への観光客の駐車場需要に対応し、安定的な駐車スペースを供給する。
公営企業として実施する必要性	「妻籠宿」への観光客等の駐車場需要に対応し、安定的な駐車スペースを供給する必要があるが、保存事業の今後のあり方の検討と並行して、一般会計化も選択肢に含めた検討を行う。

5. 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項

経営戦略の事後検証、更新等に関する事項	主に毎月の報告書から進捗管理を行い、指定管理者更新時や大規模改修時等のタイミングで経営戦略の見直しを行う。
---------------------	---